

小諸市誌 歴史篇 目次

通史の部

第一章 上古

—歴史のはじまり—

概況

(一) 律令制以前

(1) 大和朝廷の東国経営

(イ) 征夷將軍の派遣

日本武尊伝説

武渟川別命と彦狭嶋王

(ロ) 大和朝廷の信州経略

(ハ) 古東山道の問題

(2) 古信濃国と諏訪国

(二) 律令制以後

(1) 律令制下の地方制度

三三二九八七六四四四三三

(イ) 大化の改新

(ロ) 国郡里制

国と国司

郡と郡司

(ハ) 治安の維持

(ニ) まぼろしの小諸

(1) 佐久は後進地帯

(イ) 小諸の黎明

(ロ) 帰化人の再入植

(ハ) 帰化人のもたらしたものの

牧畜

農耕

焼物

## 第二章 村落の発生と成長

概説

(一) 里の組織

郷戸と房戸と保

三 四 四 六 元 〇 〇 〇 三 三 三 元 〇 三 三 三 三

(二) 村の発生

(1) 住居跡と保の人口

(2) 小諸地籍内の中世村落

(イ) 平原郷附八満

(ロ) 大諸郷

(ハ) 耳取郷

(ニ) 森山郷

(ホ) 小諸(室)郷

(ヘ) 松井郷

(ト) 市村郷

(チ) 依羅郷

(リ) 御牧郷

(ヌ) 童女郷

第三章 勅旨牧と武士

概説

(一) 勅旨牧設定以前の牧場地帯

(1) 自然的環境

三 二 一 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十



(四) 勅旨牧設置以前の御牧ヶ原

(a) 縄文時代の御牧ヶ原

・ 下笹沢敷石住居跡

・ 氷遺跡

・ 上笹沢住居跡

(b) 古墳時代の御牧ヶ原

(八) 勅旨牧の設置

(a) 望月の牧の先蹤

(b) 延喜式に見える望月の牧

(c) 経営上から見た望月の牧

(d) 望月の駒

(二) 文学にあらわれた望月の駒

(a) 詩歌

(b) 物語

(2) 浅間山麓の諸牧

(イ) 塩野の牧

(ロ) 菱野の牧

(ハ) 新治の牧

一一一

一一二

一一三

一一四

一一五

一一六

一一七

一一八

一一九

一二〇

一二一

一二二

一二三

一二四

一二五

一二六

一二七

一二八

四 勅旨牧の廢絶

第四章 中央政權の衰退と地方勢力の胎動

概説

- (一) 国家領と私領
- (二) 地方武士發生の胎土
- (三) 小諸(佐久)地方の武士の興起

第五章 宗 教

—原始信仰と仏教—

概説

(一) 小諸の原始信仰

- (1) 山岳信仰
  - (2) 自然現象
  - (3) 大木、巨石信仰とその変遷
  - (4) 動物信仰……蛇、狐、猿
- (二) 仏教の入佐
- (1) 佐久の古寺院

一四

一五

一五

一五

一七

一七

一七

一七

一七

一七

一九

一九

二〇

二〇

二〇

二三

二三

(イ) 現存していないもの

・佐久郡妙楽寺

・諸の古寺院跡

・伝遍照寺跡

・婦化人の仏教

(ロ) 現存するもの

・布引山曝敵院積尊寺

・浅間山真楽寺

・紫雲山十念寺

## 資料の部

(一) 後漢書 東夷列伝第七五

(二) 魏志倭人伝

(三) 古事記 上巻併せて序

(四) 古事記中巻 日本武尊の項(関東関係)

(五) 日本書紀 巻七 日本武尊の項

(六) 日本書紀 巻第五 崇神天皇廿年九月の項

三三

三三

三三

三五

三六

三七

三七

三四

三七

三九

四〇

四四

四四

四七

四九





㊦ 延喜式卷第四十八 左馬寮

㊧ 日本書紀 卷第二十七

㊨ 〔類聚三代格〕 十八 国銅并牧馬牛事

㊩ 〔類聚三代格〕 十八 駅伝事

㊪ 〔類聚三代格〕 十八 国銅并牧馬牛事

㊫ 二 小諸市氷柳沢採集の氷式土器

㊬ 三 中の坂遺跡の土師器

㊭ 〔日本紀略〕 前篇十四

㊮ 〔眞信公記抄〕 延喜十二年

㊯ 〔西宮記〕

㊰ 〔本朝世記〕 五 (天慶四年)

㊱ 〔政事要略〕 廿三 年中行事 八月下

㊲ 〔年中行事御障子文〕 (仁和元年)

㊳ 望月の駒にかかわる歌

㊴ 〔保元物語〕 一

㊵ 〔正門記〕 天慶元年 (五・二二改元) 戊戌

㊶ 謡曲 鉢 木

㊷ 浅間神社

花 岡 弘  
花 岡 弘

二六三

二六三

二六四

二六四

二六六

二六七

二七九

二八二

二八三

二八三

二八三

二八四

二八四

二八五

二九三

二九三

二九三

二九四

(同) 北佐久郡志 第二卷

(四) 御刀代田考

(四) 「日本三代実録」十二

(四) 小諸市地字名試考

二九八

二九八

三〇〇

三〇七

# 資料、写真、図表等 目録

## 第一章

(資料の部(一)参照) 「後漢書東夷列伝」七五

○写真 金印 漢倭汝国王印

(資料の部(二)参照) 「魏志倭人伝」

(一) (三) (一) (一) 「古事記上巻併せて序」

(一) (四) (一) 「古事記」中巻日本武尊の項  
(関東関係)

○写真 酒折宮

(資料の部(五)参照) 「日本書紀」卷七日本武尊の項

(一) (六) (一) 「日本書紀」卷第五崇神天皇廿  
年九月の項

(一) (七) (一) 「日本書紀」卷五景行天皇五十  
五年二月の項

(一) (八) (一) 「日本紀略」前篇一三

三

四

四

五

六

六

六

七

七

八

(資料の部(九)参照) 「続日本紀」六

(一) (一) (一) 「続日本紀」十四

(一) (二) (一) 「続日本紀」八

(一) (三) (一) 「続日本紀」十二

(一) (四) (一) 「日本書紀」二十五

(一) (四) (一) 「日本書紀」二十五

(一) (四) (一) 「令義解」一職員令

(一) (四) (一) 「続日本紀」四

(一) (六) (一) 「日本書紀」二十五參照

(一) (六) (一) 「令義解」卷五軍防令  
(一) (六) (一) 「類聚三代格」一八健児事  
(一) (八) (一) 「延喜式」二十二民部上

〇

一

三

三

三

三

六

六

七

二〇

◎弥生遺跡の分布図

◎小諸地籍の土師・須恵・古墳遺跡分布図

(資料の部(三)参照) 多胡碑(郷土資料事典・群馬県)

◎写真 多胡碑

## 第二章

◎竇穴住居跡断面図(大字森山字下平)

◎小諸市の中世集落分布図

◎平原付近の中世集落分布図

◎写真 金山神社旧地

## 第三章

◎写真 駒形神社

(資料の部(三)参照) [令義解]卷五軍防令

(一) (二) (三) [延喜式]卷四十八左馬寮

(四) (五) (六) [日本書紀]卷第二十七

(七) (八) (九) [類聚三代格]一八国銅并牧馬牛事

(一〇) (一一) (一二) [一八国銅并牧馬牛事]

(一三) (一四) (一五) [一八国銅并牧馬牛事]

◎御牧原下笹沢敷石住居跡調査報告書

(資料の部(三)参照) [小諸水柳沢採集の水式土器]

別添

別添

三

三

◎写真 高良社

◎写真 鉄鐘

◎写真 入の沢

◎写真 融着した須恵器

(資料の部(三)参照) 関口遺跡の調査

(一) (二) (三) [源平盛衰記]信濃横田川原軍事

◎写真 幣瓜生坂

◎写真 芝生田観音

◎写真 上笹沢炉址

(資料の部(三)参照) [中の坂遺跡の土師器]

◎写真 野馬除

◎野馬除の土堤断面想像図

(資料の部(三)参照) [日本紀略]前篇一四

(一) (二) (三) [貞信公記抄]延喜二二年

(四) (五) (六) [西宮記]

(七) (八) (九) [本朝世記]五(天慶四年)

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

- (資料の部(四)参照) 「政事要略」廿三年中行事八月下  
 (一)〃 (四)〃 (一)〃 「年中行事御障子文」(仁和元年)

二五  
二〇

## 第四章

- 写真 富寿神宝  
 ○写真 印字土器  
 ○写真 国分寺跡

二五  
二五  
二六

## 第五章

- (資料の部(四)参照) 謡曲「鉢の木」  
 (一)〃 (四)〃 浅間神社  
 (一)〃 (四)〃 「北佐久郡志」第二卷  
 ○写真 土井の池  
 (資料の部(四)参照) 「御刀代田考」  
 (一)〃 (四)〃 「日本三代実録」十二  
 ○写真 茂田井出土の布目瓦  
 ○写真 ぶどう園付近清水駅古寺跡の現状  
 ○写真 伝遍照寺跡五輪塔婆  
 ○写真 布引観音堂 (积尊寺)  
 积尊寺宮殿の部分

二〇〇  
二〇一  
二〇二  
二〇三  
二〇〇  
二〇一  
二〇二  
二〇三  
二〇三  
二〇四  
二〇五  
二〇六  
二〇八  
二〇九

- (資料の部(四)参照) 望月の駒にかかわる歌  
 (一)〃 (四)〃 「保元物語」一

二四  
二〇

- (資料の部(四)参照) 「将門記」天慶元年  
 ○写真 遍上人絵詞

二七  
二九

- 写真 白山社 (积尊寺)  
 ○写真 仁王門 (真楽寺)  
 ○写真 三重塔 (一)〃  
 ○写真 十念寺宝庫 (十念寺)  
 ○写真 名号(南無阿弥陀仏)  
 ○写真 来迎会 (十念寺)  
 ○写真 十念寺の仏面  
 (資料の部(四)参照) 小諸市地字名試考(二)章~五章関  
 連事項参照)  
 文献目録  
 後記

二二  
二三  
二四  
二五  
二六  
二七  
二八  
二九  
三〇  
三一  
三二  
三三  
三四  
三五  
三六  
三七  
三八  
三九  
四〇  
四一  
四二  
四三  
四四  
四五  
四六  
四七